

トカラ列島—宝島—の動物資料収集記録

黒江修一*

Documentation of Animals on Takarajima Island,
Toshima-mura, Kagoshima Prefecture.

Syuichi Kuroe

1 はじめに

1993年10月19日(火)から22日(金)の4日間にわたり、トカラ列島の南端に位置する宝島において、動物資料及び映像資料の収集を行う機会を得た。動物資料の収集は筆者と、地質調査のかたわら今増俊明(地質岩石担当)があたり、映像資料の収集は筆者が担当した。採集した資料は館に持ち帰り、昆虫類の同定は本館職員に、ガ類の同定は大坪博文氏(鹿児島昆虫同好会員)に依頼した。渡瀬ライン境界線下に位置する宝島は、動植物分布の上から大変興味をもたれている島であるが、特徴ある種のいくつかを収集したので報告する。

2 宝島の概要

トカラ列島は、北から口之島、中之島、諏訪之瀬島、悪石島、小宝島、宝島等全部で10余りの島々からなる。この中で宝島は最も南に位置する。ほぼ二等辺三角形であるこの島は、周囲が約12.1km、面積5.94km²の小さな島である。周囲は隆起サンゴ礁に囲まれており、最高点はイマキラ岳291.9mである。陸地は火山岩及び石灰岩からなり、島の北東部にはサンゴ砂等からなる広い砂丘地が、南西部には観音洞等の鍾乳洞が見られる。イマキラ岳から女神山に伸びる山稜には、イタジイ、タブノキをはじめ、ビロウの群生が見られる。北東部の砂丘には、ツキイゲやグンバイヒルガオ、ハマゴウ等の群落や植林されたモクマオウ群落が発達している。また、海岸線にはアダンやハマユウが、回遊道路周辺にはフヨウやギンネムが、集落付近には、ガジュマルやシマグワ等が生育している。人口は127人、これといった産業は発達していないが、牛の放牧が行われている。住民は、山や畑を開墾し、稲作やサツマイモ作りを続けている。

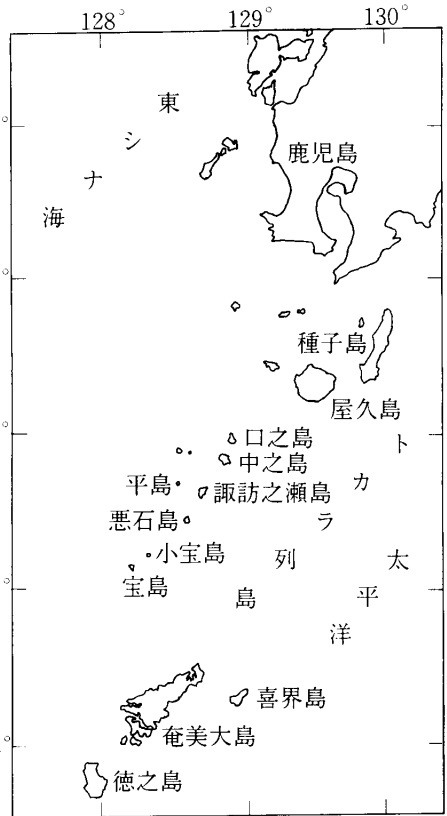


図1 鹿児島県本土とトカラ列島

*〒892:鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館

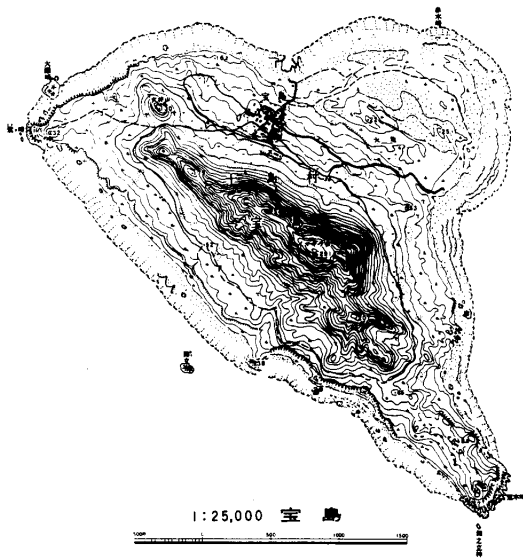


図 2. 宝島の地形図

3 資料収集の日程及び所感

1993年10月18日(月), 22:00, 鹿児島港発

10月19日(火)12:50, 宝島港着, 14:20から島の周辺道路を予備調査, 集落付近でキセキレイを多数目撃した。道路周辺のフヨウの花にアサギマダラが吸蜜している。南西部の大鍾乳洞付近でバッタ類とセミ類を採集, 洞窟入り口で生物を探したが見つからない。18:15から灯火による採集の準備のため, 宝島小中学校へ移動, 21:00多数のガの仲間を採集し, その後この日採集した資料の整理を宿舎で行う。

10月20日(水), 8:00採集開始, 女神岳山麓でアサギマダラの生態をビデオで撮影, 吸蜜に来たチョウ類・ハチ類を採集した。大原牧場入り口付近でリュウキュウカジガエルとバッタ・コオロギ・チョウ類を採集し, アオカナヘビの生態をビデオで撮影した。牧場の草原でガ・トンボ・コオロギ・クモ類を採集した。午後から周辺道路沿いでチョウ・バッタ類を, 南東部荒木崎の城之山牧場でバッタ・トンボ類を採集, 夜は宿舎付近で灯火による採集を実施した。

10月21日(木), 8:00採集開始, イマキラ岳山頂でアオカナヘビ・チョウ類を, 山からの下り道でカメムシ・マイマイ・ゴキブリ類を, 牧場の池周辺でトンボ類を採集した。午後から今回の資料収集の主な目的であるトカラハブ捕獲のため, 岩下憲夫氏の案内でイマキラ岳北麓の旧金山跡へ向かう。山道の藪をナタで切り開きながら沢沿いに山頂へ向かう。足元や頭上にトカラハブが潜んでいるか気を配りながらの移動, 緊張の連続であった。途中の林床でハブ一匹を捕獲した。約1時間半で旧金山跡に到着, 入り口付近でカエル・ゴキブリ・バッタ・コオロギ類を採集した。夕方は, 海岸の植生と珊瑚礁の景観をビデオで撮影, 夜は宿舎付近で灯火による採集を実施した。

10月22日(金), 午前中は岩下氏にこれまで捕獲したトカラハブを見せてもらい, ビデオで撮影した。13:00, 宝島港発

10月23日(土), 3:00, 鹿児島港着

4 資料の記録

昆虫類のチョウ目（ガ類）については今増俊明・筆者の二人で採集し、その他は筆者が採集した。

は虫類

トカラハブ *Trimeresurus flavoviridis tokarensis* NAGAI

宝島と小宝島に生息する毒蛇ではあるが、ハブより小型で毒性はハブより強くはない。夜行性であるが、山地の沢には昼間でも姿を現す。イマキラ岳北麓の旧金山跡近くの林床で1匹採集した。

アオカナヘビ *Takydromus smaragdinus* BOULENGER

琉球列島の固有種であるが、宝島と小宝島が分布の北限である。宝島では平地とイマキラ岳山頂で採集した。

リュウキュウアオヘビ *Opheodrys semicarinatus* (HALLOWELL)

女神山山麓の回遊道路で目撃、捕獲はできなかったが、映像資料として記録した。

両生類

リュウキュウカジカガエル *Rhacophorus japonicus* (HALLOWELL)

女神山山麓の回遊道路で2匹、イマキラ岳北麓の旧金山跡入り口で1匹採集した。

陸産貝類

オオシママイマイ *Satsuma (Coniglobus) oshimae* (Pilsbry)

パンダナマイマイ *Bradybaena circulus* (Pfeiffer)

いずれの固体もイマキラ岳山麓の道路脇で採集した。

昆虫類

チョウ目（チョウ類）

セセリチョウ科 Hesperiidae

イチモンジセセリ *Parnara guttata guttata* Bremer et Grey 1頭, x-20

アゲハチョウ科 Papilionidae

モンキアゲハ *Papilio helenus* Linnaeus 1♀, x-21

シロチョウ科 Pieridae

キチョウ *Eurema hecabe* Linnaeus 1頭, x-20

モンキチョウ *Colias erate poliographus* Motschulsky 2頭, x-21

シジミチョウ科 Lycaenidae

ヤマトシジミ *Zizeeria maha okinawana* Matsumura 1♂, x-20

アマミウラナミシジミ *Nacaduba kurava septentrionalis* Shirozu 1♂ 1♀, x-20

マダラチョウ科 Danaidae

アサギマダラ *Parantica sita* Kollar 2♂ 1♀, x-20; 1♂, x-21

タテハチョウ科 Nymphalidae

ルリタテハ *Kaniska canace* Linnaeus 1頭, x-20; 2頭, x-21

アカタテハ	<i>Vanessa indica</i> Herbst	2 頭, x-20
ヒメアカタテハ	<i>Cynthia cardui</i> Linnaeus	頭, x-21
メスアカムラサキ	<i>Hypolimnas misippus</i> Linnaeus	1 ♀, x-20

チョウ目 (ガ類)

メイガ科 Pyralidae

シロチビノメイガ	<i>Gargela xanthocasis</i> (Meyrick)	1 頭, x-19
ミナミウコンノメイガ	<i>Pleurroptya sabinusalis</i> (Walker)	1 頭, x-19
マエアカスカシノメイガ	<i>Palpita nigropunctalis</i> (Bremer)	1 頭, x-20 ; 1 頭, x-21
ワタハリクロノメイガ	<i>Diaphania indica</i> (Saunders)	1 頭, x-20 ; 3 頭, x-21
クワノメイガ	<i>Glyphodes duplicalis</i> Inoue, Munroe & Mutuura	1 頭, x-20 ; 1 頭, x-21
マメメイガ	<i>Maruca testulalis</i> (Hubner)	1 頭, x-21
マエキノメイガ	<i>Herpetogramma rudis</i> (Warren)	1 頭, x-19
モンウスベニオオノメイガ	<i>Uresiphita limbalis</i> (Denis & Schiffermuller), comb.n.	1 頭, x-20
アオフトメイガ	<i>Orthaga olivaceae</i> (Warren)	2 頭, x-19 ; 3 頭, x-20
ツマアカシマメイガ	<i>Orthopygia nannodes</i> (Butler)	1 頭, x-20
ウスベニトガリメイガ	<i>Endotracha olivacealis</i> (Bremer)	1 頭, x-19 ; 1 頭, x-20

シャクガ科 Geometridae

サザナミシロアオシャク	<i>Thalassodes immissaria</i> Walker	3 頭, x-21
リュウキュウフトスジェダシャク	<i>Cleora injectaria</i> (Walker)	1 頭, x-20 ; 1 頭, x-21

カレハガ科 Lasiocampidae

マツカレハ	<i>Dendrolimus spectabilis</i> (Butler)	1 頭, x-19 ; 1 頭, x-20
-------	---	-----------------------

スズメガ科 Sphingidae

ホシホウジャク	<i>Macroglossum phrrhosticta</i> Butler	2 頭, x-19 ; 4 頭, x-20
---------	---	-----------------------

ヒトリガ科 Arctiidae

ホシホソバ	<i>Pelosia muscerda</i> (Hufnagel)	1 頭, x-21
キマエホソバ	<i>Eilema japonica</i> (Leech)	1 頭, x-19 ; 1 頭, x-21
スジモンヒトリ	<i>Spilosoma seriatopunctata</i> Motschulsky	5 頭, x-19 ; 1 頭, x-20 ; 1 頭, x-21
ハイイロヒトリ	<i>Cretonotos transiens</i> (Walker)	2 頭, x-19 ; 1 頭, x-20 ; 2 頭, x-21
モンシロモドキ	<i>Nyctemeru adversata</i> (Schaller)	1 頭, x-20 ; 1 頭, x-21

ヤガ科 Noctuidae

タマナヤガ	<i>Agrotis ipsilon</i> (Hufnagel)	1 頭, x-19
コウスチャヤガ	<i>Diarsia deparca</i> (Butler)	1 頭, x-20

アウヨトウ	<i>Pseudaletia separata</i> (Walker)	1 頭, x-21
ハスモンヨトウ	<i>Spodoptera litura</i> (Fabricius)	1 頭, x-19; 2 頭, x-20
ヒメサビスジヨトウ	<i>Athetis stellate</i> (Moore)	1 頭, x-21
エゾギクキンウワバ	<i>Ctenoplusia albostrigata</i> (Bremer & Grey)	1 頭, x-21
イチジクキンウワバ	<i>Chrysodeixis eriosoma</i> (Doubleday)	2 頭, x-19; 3 頭, x-21
アシブトクチバ	<i>Parallelia stuposa</i> (Fabricius)	1 頭, x-20
オキナワアシブトクチバ	<i>Parallelia arcuata</i> (Moore)	1 頭, x-20; 2 頭, x-21
サンカククチバ	<i>Trigonodes hyppasia</i> (Cramer)	1 頭, x-20
ウスムラサキクチバ	<i>Ericeia pertendens</i> (Walker)	1 頭, x-19
ナカジロシタバ	<i>Aedia leucomelas</i> (Linnaeus)	1 頭, x-20; 1 頭, x-21
クロキシタアツバ	<i>Hypena amica</i> (Butler), comb.n.	1 頭, x-20
クロジャノメアツバ	<i>Bocana manifestalis</i> Walker	1 頭, x-19

トンボ目

トンボ科 Libellulidae

スナアカネ	<i>Sympetrum fonscolombi</i> (Selys)	1 ♀, x-20
ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i> Fabricius	2 ♂ 1 ♀, x-20; 1 ♂, x-21
オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum triangulare melania</i>	1 ♂ 1 ♀, x-20; 1 ♂, x-21
ハネピロトンボ	<i>Tramea virginia</i> Rambur	1 ♂, x-21
ハラボソトンボ	<i>Orthetrum sabina sabina</i> Drury	1 ♂, x-21

イトトンボ科 Agrionidae

アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i> Brauer	1 ♀, x-21
アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i> Rambur	1 ♀, x-20; 1 ♂ 1 ♀, x-21

カメムシ目

セミ科 Cicadidae

クロイワツクツク	<i>Meimuna kuroiwae</i> Matsumura	2 ♂ 1 ♀, x-20
----------	-----------------------------------	---------------

ホシカメムシ科 Pyrrhocoridae

アカホシカメムシ	<i>Dysdercus cingulatus</i> Fabricius	1 頭, x-20; 1 頭, x-21
----------	---------------------------------------	----------------------

バッタ目

バッタ科 Acrididae

ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i> Thunberg	1 ♂, x-20; 幼虫 2 頭, x-20
ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i> Bolivar	1 頭, x-19; 幼虫 2 頭, x-20

カマキリ科 Mantidae

ハラビロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i> Servile	1 頭, x-21
----------	--------------------------------------	-----------

コオロギ科 Gryllidae

クチキコオロギ *Duolandrevus coulonianus* Saussure

1 ♂, x-21

ハチ目

コシブトハナバチ科 Anthophoridae

アマミクマバチ *Xylocopa amamensis* Sonan

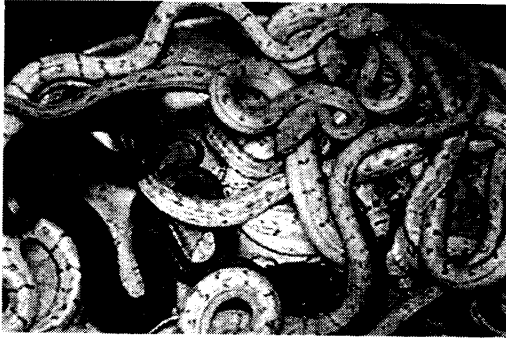
1 ♂ 2 ♀, x-20

5 おわりに

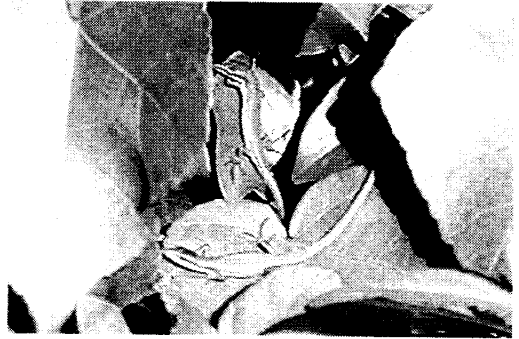
トカラ列島（鹿児島郡十島村）調査は、鹿児島県立博物館が行う資料収集・保管事業の一つとして、平成元年度から進めてきたものである。これまで、口之島、中之島、諏訪之瀬島、悪石島を調査し、トカラ列島で収集した動物資料が増えつつある。特に、今回はトカラ列島の固有種であるトカラハブや分布の北限となっているアオカナヘビ、迷トンボのスナアカネをはじめ多数の動物資料を収集した。今後はこれらの資料について研究を進めながら、動物相の継続的調査も実施していきたいと考えている。

参考文献

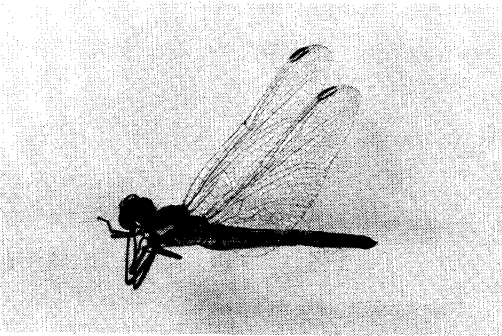
- (1) 福田 晴夫, 1991, トカラ列島の昆虫類 トカラ列島学術調査書：p.179-184
- (2) 森田 忠義, 1991, トカラ列島の動物相 トカラ列島学術調査書：p.173-176



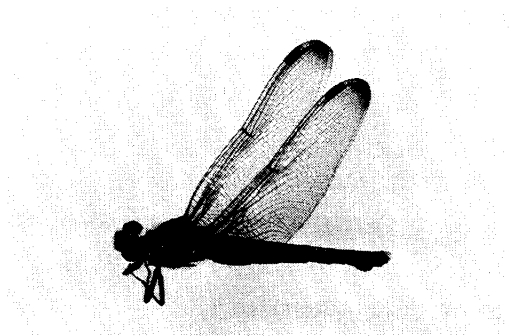
トカラハブ



アオカナヘビ



スナアカネ (♀)



オオシオカラトンボ (♀)